



※「ガッチャンコ」とは…

「くっつける」「ひとつになる」という意味で使われる言葉。HBCが、人と人、地域と地域を「つなぐ」存在でありたいという願いがこめられています。

11月8日(金)PM5:00 解禁

特別協賛社/日昭株式会社(札幌本社)と HBC が北海道にエールを送るドラマ！

来春放送・HBC 北海道放送オリジナルドラマ

『三笠のキングと、あと数人』

エミー賞®受賞ドラマ出演の西岡徳馬・阿部進之介が再び夢の共演！

HBC 北海道放送制作、日昭株式会社(本社札幌)が特別協賛するスペシャルドラマ『三笠のキングと、あと数人』(全6話)が来春の放送に向けて準備中です。

本作は「北海盆唄」・北海道遺産「北海盆踊り」発祥の地※とされる空知の三笠市を舞台にした連続ドラマで、主演は期待の若手俳優・高杉真宙と柄本時生の二人。

現代社会で生きづらさを抱えた地元出身の若者達が、盆踊りで巻き起こす騒動とほろ苦い恋物語をベースに、新しい地域のあり方を考え、若者が町と共に成長していく地方と人の創生がテーマの、オリジナルストーリーとなり、今年 8 月に撮影を終えました。

その脇を固める本作の重要な役どころとして、俳優・西岡徳馬、阿部進之介が出演します。

西岡と阿部は米国テレビ界の“アカデミー賞”ともいわれる「第 76 回エミー賞®」で史上最多 18 部門を制覇した『SHOGUN 将軍』で親子を演じましたが、本作では三笠市役所の市長とその部下という設定。

重厚な演技で世界中のドラマファンを魅了した二人が、本作でもその演技力を存分に発揮、日本を代表する俳優の共演が本作の見どころの一つとなっています。

また、本作の企画立ち上げから参画し、全面的なサポート役となる特別協賛社として日昭株式会社(代表取締役社長・渡辺征昭)が決定しています。

同社は 1963 年創業、住宅用アルミ建材の製造、加工、販売を行うほか、住宅リフォーム事業も手掛けています。

都市部への人口流出に伴う地方の過疎化という社会課題、新型コロナウイルスまん延以降、活気を失っている地域活性化の一助として「北海道発のドラマを制作することで、地元北海道に恩返ししたい」という同社の渡辺代表の強い思いから、今回のドラマ企画が実現しました。

HBC ドラマ『三笠のキングと、あと数人』は2025年春の放送(地上波北海道ローカルほか)を予定しています。

※明治時代、三笠市幾春別の炭鉱街で唄われた「べっちょ節」が、昭和に入り「北海炭坑節」になり、さらに現在の全国的にも知られる「北海盆唄」へと変化したとされています。「三笠北海盆踊り」は無形文化として北海道遺産にも登録されています。毎年8月13日・14日・15日に開催。

〈日昭(株)渡辺征昭社長コメント〉

HBCが過去に制作した数々の名作ドラマ、フジテレビの「北の国から」のように、北海道の地方の魅力を全国にアピールし、「北海道を再び盛り上げるドラマをつくる」という志をHBCの勝田社長と共有することができたため、三笠市の皆さま、HBCさんとこの度一緒させて頂くことになりました。
 「三笠北海盆踊り」の祭りの様子や地元のお店、美しい風景など、ドラマの視聴者が「一度は三笠市を訪れたい」と思って頂ける、三笠市の魅力が詰まった連続ドラマになるよう期待しています。

〈西岡徳馬コメント〉

北海道のドラマ撮影はいつも市役所！

1992年NHKで放映された高倉健さん主演の「チロルの挽歌」では芦別市役所の地域振興課長の役、この作品は第29回ギャラクシー賞を頂いた。

—昨年暮れに滝川市で撮影した短編映画「相談」も殆ど滝川市役所内での撮影、

これは先日中国映画祭で、私が短編映画の主演男優賞を頂き空知での撮影は縁起が良い！

さて、今回の「三笠のキングと、あと数人」も市役所の周りが舞台、

しかも私が三笠市市長役で、その部下にFXハリウッドドラマ「SHOGUN 将軍」で親子だった

阿部進之介も一緒だから、ご縁この上もない。

と言う事は、空知が舞台のこの作品も、大当たり間違い無いと確信しています。

〈阿部進之介コメント〉

それぞれの立場からそれぞれの視点で見た三笠と自分。

それらを押し売りされてないと感じたのは脚本のコメディセンスが絶妙に力を抜いてくれるからかもしれません。

人を想い土地を想うこのドラマが好きです。



 Instagram @tokuma_nishioka



【日昭株式会社】

北海道札幌市東区に本社を置く、住宅用アルミ建材の製造、加工、販売を行うほか、住宅リフォーム事業も手掛ける。2018年5月、大阪の本社を札幌に移転。2020年3月、日昭アルミ工業から日昭(Nissho)へ社名変更。北は北海道から、南は沖縄まで住宅建材の総合メーカーとして全国に支店を展開。

【西岡徳馬】

1946年10月5日生／神奈川県横浜市出身

1970年、劇団文学座に入団。79年の退団後は、ドラマや映画を中心に数多くの作品で活躍。

ディズニー公式動画配信サービス「Disney+(ディズニープラス)」の「スター」で独占配信中の『SHOGUN 将軍』(全10話)では、主人公の吉井虎永を長年支えてきた忠臣・戸田広松を演じている。

【阿部進之介】

1982年2月19日生／大阪府出身

2003年「ラヴァーズ・キス」で映画デビュー。

『ダイヤモンドナイト』(2019)では企画・原案・主演を、『MIRRORLIAR FILMS Season2』(2022)では『point』の脚本・監督を務めるなど、MIRRORLIAR FILMS PROJECT 立ち上げの一人として役者以外にも幅広く活動。

『SHOGUN 将軍』では、西岡徳馬演じる戸田広松の息子・戸田文太郎を演じている。

【お問い合わせ先】

HBC 北海道放送

コンプライアンス室視聴者センター

電話)011-232-5806